

記入例(積立時)

(別記様式第5号)

農業経営基盤強化準備金に関する計画書兼実績報告書

提出年月日：令和 **元** 年 **1** 月 **30** 日
 適用を受けようとする年分等：令和**元**年分
 (令和 **元** 年 **1** 月 **1** 日 から 令和 **元** 年 **12** 月 **31** 日)

住所又は所在地：京都府〇〇市〇〇町1-1
 電話番号：(**075**) **888** - 〇〇〇〇
 屋号又は法人名：〇〇農園
 氏名又は代表者氏名：農林 太郎 (印)

1. 農用地等の取得計画

取得する農用地等の種類	1	田植機	コンバイン				
属性(面積・型式・性能等)	2	4条	6条刈				
数量	3	1	1				
所要額(円)	4	3,000,000	9,500,000				
取得予定年	5	平30	令3	平	平	平	
変更の理由	6						
合計所要額(円)	7					12,500,000	

合計額を記入します。

2. 農業経営基盤強化準備金の積立計画及び積立実績

積立年	期首準備金残高見込み(残高実績) (円)	交付金等受領額 (円)	準備金として積み立てる金額(積み立てた金額) (円)	準備金取崩額 (円)	農用地等の取得に充てる金額(充てた金額)(円)		期末準備金残高見込み(残高実績) (円)
					準備金取崩額のうち農用地等の取得に充てられない金額(積み立てた金額)	準備金として積み立てられなかった金額	
8	9	10	11	12	13	14	15
平28	0	3,120,000	3,120,000	0	0	0	3,120,000
平29	3,120,000	3,630,000	3,630,000	0	0	0	6,750,000
平30	6,750,000	3,480,000	3,480,000	3,000,000	3,000,000	0	7,230,000
令和元	7,230,000	2,900,000	1,000,000	0	0	0	8,230,000
令和2	8,230,000	3,500,000	1,270,000	0	0	0	9,500,000
令和3	9,500,000	3,500,000	0	9,500,000	9,500,000	0	0

様式1号の金額が入ります。

3. 農用地等の取得実績

取得した農用地等の種類	16	田植機			
属性(面積・型式・性能等)	17	4条			
数量	18	1			
取得額(円)	19	3,000,000			
うち準備金取崩額(円)	20	3,000,000			
うち準備金として積み立てられなかった金額(円)	21	0			
取得年	22	平30			

・ 農業経営改善計画の機械・施設欄に記載されているものと、性能や規模などが、概ね一致していなければなりません。
 ・ 取得額は、領収書等の金額になります。

【個人】の場合

- ①住所
- ②電話番号
- ③屋号(ある場合)
- ④氏名
- ⑤印鑑

【法人】の場合

- ①所在地
- ②電話番号、
- ③法人名
- ④代表者氏名
- ⑤印鑑

農業経営改善計画に記載されている農用地等を記載します。

- ①農用地の場合は、改善計画の目標面積の範囲内の面積を記入します。
- ②農業用機械の場合は、改善計画に記載されている、属性が概ね一致するものを、目標台数の範囲内で記入します。
- ③所要額は、相場と比較して常識的な金額を記入します。

申請時に経過した年分は、実績を記入します。(記入例は令和元年分までの実績を記入)

計算式の確認

- 9欄+11欄-12欄=15欄
- 10欄≥11欄+14欄
- 9欄≥12欄≥13欄
- 19欄≥20欄+21欄

提出する年月日を記入します。

様式1号の記1と同じように記入します。

【個人】の場合

適用年分を記入
(記入例:令和元年分)

【法人】の場合

適用する事業年度を記入
(記入例:令和元事業年度)

【連結親法人等】の場合

連結事業年度を記入
(記入例:令和元連結事業年度)

適用年分等の【期間】を記入します。

農業経営改善計画の認定書の有効期間内の年を記入します。

農業経営改善計画の認定書の有効期間内の各年の計画を記入します。
 なお、有効期間の途中から準備金を積み立てた場合は、初めて積み立てた年から、有効期間までを記入します。

「1. 農用地等の取得計画」に記入した農用地等を取得した場合にその実績を記入します。